



小野小学校 学校だより

第 8 号

わげんあいご  
**和顔愛語**

令和3年 6月28日

## 「どっちが いい顔？ いい言葉？」・・・

今日、6月28日から1週間は「小野っ子の心を見つめる教育週間」です。今日の全校講話は、学校だよりのタイトルでもある「和顔愛語」をテーマにお話しをしました。



「和顔愛語」＝「穏やかな表情と柔らかい言葉遣い」。子どもたちには、「優しい顔でふわふわ言葉」と教えています。講話では動物の写真を使って、「いい顔」をイメージさせました。

人と接し、人と共生していく基本姿勢である「和顔愛語」の習慣を身に付けさせたいものです。

## 5年生、米作りの学習に挑戦中！

5年生が、社会科と「総合」の横断的学習で、米作りの体験活動を行い、いろいろなことを学んでいます。この体験活動は、地主である宗方町の西村さん、農協青年部の酒井さん、JA県央小野支店の協力があってこそできる活動です。25日（金）には、田植えに取り組みました。



米どころの小野地区は稲作の機械化も進んでおり、手植えする農家はほとんどないでしょう。子どもたちは、家でもやらない手植えの田植えを体験したのかもしれませんが。

植えたのは餅米の苗です。昨年度も感染症対策をしっかりとって、餅つき会を行いました。今年も12月に餅つき会を行う予定です。順調に育つように、5年生には継続的に観察とお世話を頑張ってもらいましょう。

## 教職員のワクチン接種も始まっています！



子どもたちが集まる場所でクラスターを発生させないために、諫早市では、学校や保育園などの職員に接種券が早めに配付されました。本校の職員も、予約が早くできた者からワクチン接種を受け始めました。「ようやく…」という感はありますが、ありがたいことです。

まだまだ油断は許されませんが、ワクチン接種が進み、感染者の数が全国的に減少して、当たり前前の学校生活や教育活動が展開できる日をイメージしながら、感染症対策を続けていきます。

**6/30(水) 低学年、7/2(金) 高学年の参観・懇談！**

※ 裏面もご覧ください。



【校長の独り言・・・・・・・・】

## 小野小で2回目の「和顔愛語」のお話

「和顔愛語」は運命を変えるかもしれない・・・？！

「小野っ子の心を見つめる教育週間」を今日からの一週間で実施します。これは本県で発生した小中学生の悲しい事件を踏まえて、子どもたちの心を温かく豊かに育みたいとの願いで、県内の全小中学校で行っている教育週間です。週間の初日には、どこの学校でも校長が「命」「共生」をテーマに講話をしています。

私はどこの学校でも、講話で「和顔愛語」のお話をしています。人と共に生きていく上で大切なことであり、小野小学校の合い言葉にも設定しています。今年、この学校だよりも「和顔愛語」という表題で発行しています。人とのふれあいの基本として、「**穏やかな顔でふわふわ言葉を使おう**」と呼びかけ、教師集団も率先して努力するように共通理解しています。



話は変わるようですが、【**運命**】という言葉があります。意味は、「①超自然的な力に支配されて、人の上に訪れる巡り合わせ。天命によって定められた人の運。②今後の成り行き。将来。」と辞典には記されています。辞典によると、【**運命**】とは人の力の及ばない、変えようのないもののように感じられます。

しかし、あの有名な**芥川龍之介**は、「運命は性格の中にある」。つまりは、【**運命はその人の性格が決める**】という言葉を残しています。

そうすると、自分の人生において、楽しいドラマが多いか、つらいドラマが多いのか、それは自分の性格次第ってことになりますね。性格を変えれば、運命が変わり、人生が充実するということです。

でも思ってしまいます。「もしそうだとしても、性格は変えられない。」  
「性格を変えるには、どうしたらいいか分からない。」・・・と。



芥川龍之介

いろいろ調べてみました。すると、あの**マザー・テレサ**が残した言葉に行きつきました。それは、次の言葉です。

**思考に気をつけなさい、それはいつか言葉になるから。  
言葉に気をつけなさい、それはいつか行動になるから。  
行動に気をつけなさい、それはいつか習慣になるから。  
習慣に気をつけなさい、それはいつか性格になるから。  
性格に気をつけなさい、それはいつか運命になるから。**



マザー・テレサ

私が日頃から子どもたちに話している「和顔愛語」は、言葉と行動に気をつけることです。マザー・テレサの言葉によると、「和顔愛語」を頑張っていけば、それはいつか習慣になり、そのうちに個人の性格として周囲の人が受け止めてくれるようになり、そして、いつか運命を好転させていくことになるのではないのでしょうか。

『**「和顔愛語」の努力で、運命を切り拓いていくことができる。**』私自身も、そう信じて「和顔愛語」に精進していきたいと思えます。

※ 裏面もご覧ください。